

第685回

I B C 番組審議会 議事録

— 議 題 —

「いわて見聞録 秋色スケッチ ～盛岡神子田朝市～」

2023年11月22日（水）

（株）I B C 岩手放送

第685回IBC番組審議会

1. 開催日時 2023年11月22日(水) 午前11時

2. 開催場所 IBC岩手放送 Dホール

3. 委員の出席 委員総数 10名

出席委員 7名

出席委員の氏名

委員長 田代 高章

副委員長 熊谷 志衣子

委員 新里 真士 後藤 高宏

龍澤 尚孝

高橋 司(レポート)

四戸 聡(レポート)

欠席委員の氏名 澤口 たまみ 藤野 静枝

会社側出席者

眞下 卓也 代表取締役社長

若林 高行 取締役メディアセンター長

八木 宏樹 取締役編成局長兼ラジオ放送部長

鹿野 真源 テレビ制作部ディレクター

角掛 勝志 テレビ制作部長

事務局

大志田 融 番組審議会事務局長

平澤 泰志 番組審議会事務局員

4. 議題

「いわて見聞録 秋色スケッチ～盛岡神子田朝市～」

2023年10月29日(土) 午前1時28分～午前1時58分

5. 議事の概要

<委員の主な発言>

- 非常に見ていて飽きない映像で、地域の人々の人間模様とか着飾ってないそのままの日常切り取ったような映像で感銘を受けた。
- 人と人とが昔ながらに触れ合って関わって、おまけをくれたり、値引きをしてくれたり、こういうやり取りをしていくっていうのが本来の商売のあり方と同時に、それは単に物だけではなくて物を介在して、人と人とが繋がる場所という良さを改めて実感させられる。
- 盛岡らしさを訪問客目線という形で、今まであまりIBCにない番組の見せ方だったと感じる。カメラでぼかしを使ったり、ナレーションも普段着、飾らないような形で軽めに展開され、自分も朝市に訪れたような感覚になるような臨場感が味わえる番組。子供から高校生、働き盛りの世代、お年寄り、外国人ということで、これからの地域のコミュニティというか、非常にバラエティーに富んだ方々が今一つのコミュニティの中にいるような感覚を覚えることができた。
- 短い番組だが、朝市の最近のスケッチに加え、名物出店者や子どもたちへの取材を通じ、朝市の過去、現在、未来を通貫する内容となっていて楽しめた。特にボランティアの女子高生の姿からは朝市が世代を問わず愛され、運営の貴重な担い手として育っていることも分かり、今後への希望を感じさせた。
- 外国人にインタビューしているところ、もしかしたらニューヨークタイムズに盛岡市が取り上げられたことの影響があったのか知りたかった。
- 朝市の歴史の掘り下げや、冬の朝市なども伝えて欲しい。また、今回のような人間味あふれる番組を今後も積極的に制作、発信していただければと思う。